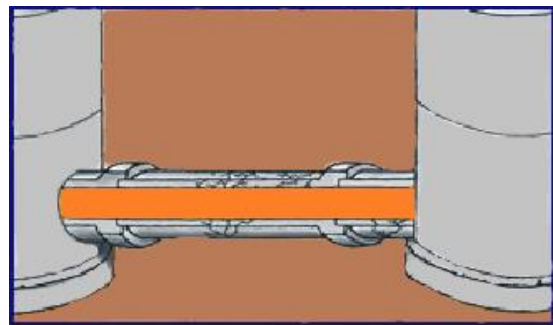


下水管渠更生工事（オールライナー工法）

オールライナー工法は、工場で含浸された更生材を管内に引き入れた後、更生材に水圧をかけ拡径し、水を加熱・循環させ樹脂を硬化形成させることによって既設管渠に新しい管渠を形成する非開削の工法です。



【オールライナー工法の特長】

1. 管種・管径・管形状を選ばず施工が可能です。
2. ライナー厚さの確保が万全です。
3. 段差、屈曲でも滑らかな仕上がりです。
4. 非近接施工が可能です。
5. 施工時の環境を汚染しません。
6. 自立管として所用強度に応じたライナー厚が可能です。
7. 低臭気システム（ALOF）を採用しています。
8. 適用管径はφ150～φ1500まで可能です。